

サトイモの堀上

霜が降りる頃に先駆けて、共同作物サトイモの“愛知早生”と“土垂(どだれ)”を収穫しました。長期の貯蔵が利く作物ですが、今頃が一番おいしい時期です。もちろん親芋もおいしくいただきます。

小さい株のわりにたくさんのコイモをつけているもの、見掛け倒しでがっかりのもの、いろいろ掘り起こして収穫を喜びあいました。



●さあ、今年の出来具合はどうかなあ。



●まずまずの出来です。



●親芋から、コイモをはずしています。



●泥付きですが、かごがいっぱいになっていきます。